

発災時（開設・運営）のチェックリスト

発災直後

✓ここをチェック

- 安全で行きやすい場所への男女別トイレの設置（照明や場所の工夫）
- 要援護者に配慮した多目的トイレの設置
- 女性専用スペース（単身女性や女性だけの世帯）の設定
- 異性の目線が気にならない男女別更衣室、授乳室の確保（簡易テントの活用）
- 防犯（女性への暴力の防止等）に対する啓発チラシの掲示

発災2～3日後

- 拠点運営に参画していただける女性の確保
- 女性トイレ、女性専用スペースへの女性用品の常備
- 女性や子育て家庭の意見及びニーズの把握（プライバシーを確保できるトイレ等への意見箱の設置）
- 女性用品の（生理用品、下着等）の女性の担当者による配布

発災1週間後

- プライバシー及び安全・安心の確保のための間仕切り用パーティション等の活用
- 異性の目線が気にならない物干し場の設置
- 避難者による食事作りや片付け、清掃等の役割分担（性別や年齢によって役割を固定しない）
- 就寝場所や女性専用スペース等の巡回警備など性暴力を許さない環境づくり
- 不安や悩み、女性への暴力等に対する相談窓口の設置（あわせて男性相談窓口も設置）



女性の視点を盛り込んだ避難所づくり

過去の災害時には、女性に必要な物資の不足、更衣室や授乳室の未設置、女性や子どもを狙った犯罪の増加など、様々な問題が発生していました。

そのため、平時から避難所運営に男女共同参画の視点を取り入れ、男女ニーズの違いへ配慮を行いましょ。



平常時のチェックリスト

☞裏面に発災時のチェックリストもあります！

✓ここをチェック

- 拠点ごとの開設・運営マニュアル等に、男女のニーズの違いに配慮した拠点の開設・運営のポイントが入っている
- 訓練の時から、女性、子ども、高齢者、障害のある方、外国人等、様々な人々へ配慮した内容で行っている
- 拠点として利用する学校の体育館や教室について、様々な人々に配慮した使い方があらかじめ決まっている
- 多様な主体の意見を踏まえた拠点運営を行うため、拠点の運営委員会には男女両方の役員がいる
- 食料、生活必需品等について、男女のニーズの違いや子育て家庭等のニーズに配慮している

こんな家庭にはこんな非常持出品も!!

乳幼児のいる家庭で用意するもの

ミルク、ほ乳びん、離乳食、スプーン、おむつ、おしりふき、着替え、ベビー毛布、おんぶひも、乳幼児のおもちゃ



要介護者のいる家庭で用意するもの

着替え、おむつ、障害者手帳、補助具等の予備



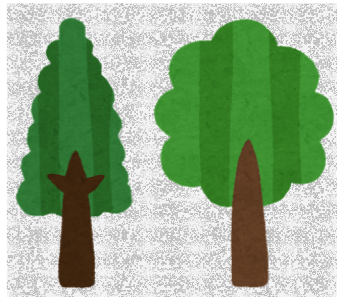
妊婦のいる家庭で用意するもの

さらし、脱脂綿、ガーゼ、母子手帳、新生児用品

体育館のレイアウト例

地域防災拠点の開設・運営においては、避難生活を送る上での女性・子どもへの暴力防止対策や男女のニーズの違いへの配慮が必要となります。

発災直後は混乱しており、すべてに対応することは難しい場合もあるため、**最初は裏面のチェックリストを活用し、できる範囲から取り組みを進めましょう。**



【ポイント】
女性用品を常備しておくことで、ストレスなく物資を利用できます。

女性用トイレ

本部

女性更衣室

授乳室

キッズスペース

男性更衣室

【ポイント】
・女性更衣室や授乳室の入り口は壁側に設定するなど、開閉時に中が見えないような工夫も重要です。
・キッズスペースは、利用者が協力して運営します。また、夜間は撤収するとスペースが有効活用できます。

【ポイント】
・拠点以外の避難者の物資は、体育館以外の場所に集積することも考えましょう。
・『どこに』『何が』『どのくらい』あるかが分かるように集積し、配置図も作成しましょう。



● 女性用品の配備の例

受付

居住スペース

介護や介助等が必要な方のスペース

男性優先スペース
(単身男性や男性のみの世帯など)

【ポイント】
・プライバシー確保の観点から、間仕切り用パーティション等を活用することも考えられます。
・それぞれの区画の中にも、適宜通路を設定する

物資集積スペース

掲示板

出入口

掲示板

通路

通路

物資集積スペース



● 物資集積の例

【ポイント】
衛生面に配慮し、居住スペースとは別に食事ブースを設けると好ましいです。

女性優先スペース
(単身女性や女性のみ世帯など)

一般世帯

【ポイント】
・拠点の避難者の日用品は、体育館の中に集積しておく便利です。
・女性用品は女性が配布しましょう。

【ポイント】
女性用トイレだけでなく男性用トイレにも意見箱を設置することで、隠れた多様なニーズを把握できます。

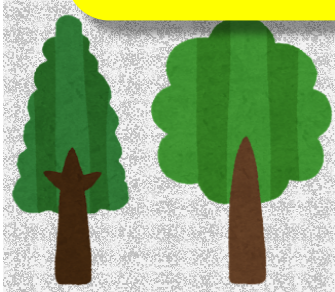
男性用トイレ

食事ブース

【ポイント】
世帯の属性ごと（子育て世帯、高齢者世帯など）にスペースを分けることで犯罪防止やお互いのストレス軽減に努めましょう。



ステージ



【ポイント】
女性や子どもへの犯罪防止の観点から、トイレ周辺や導線上に照明を確保し、暗がりや死角をなくすなどの工夫が必要です。



【ポイント】
女性、乳幼児、高齢者、障害者、感染者等に配慮し、あらかじめ学校管理者及び拠点運営委員会で協議し、概ね3教室分のスペースを確保するように決めておきましょう。

【ポイント】
洗濯物干し場の設置場所、管理方法や利用ルール等も事前に検討しておく安心です。

